

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-518299(P2005-518299A)

【公表日】平成 17 年 6 月 23 日 (2005.6.23)

【年通号数】公開・登録公報 2005-024

【出願番号】特願 2003-571116(P2003-571116)

【国際特許分類】

B 6 0 R 22/14 (2006.01)

B 6 0 R 21/26 (2006.01)

【F I】

B 6 0 R 22/14

B 6 0 R 21/26

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両乗員保護システム用のガス発生器であって、

第 1 端と第 2 端とを有するハウジング；

前記第 1 端に近接して、第 1 の直径を画定する、前記ハウジングの第 1 内壁；

前記ハウジングによって前記第 2 端に近接して画定されて、第 2 の直径を画定する、前記ハウジングの第 2 内壁；および

前記第 1 内壁および前記第 2 内壁が出合う点において形成されて、前記ガス発生器の内部構成要素を保持する働きをする第 1 棚状突起を含む、前記ガス発生器。

【請求項 2】

車両乗員保護システム用のガス発生器であって、

第 1 端と第 2 端とを有するハウジング；

前記第 1 端に近接して、第 1 の直径を画定する、前記ハウジングの第 1 内壁；

前記ハウジングによって前記第 2 端に近接して画定されて、第 2 の直径を画定する、前記ハウジングの第 2 内壁；

前記第 1 内壁と前記第 2 内壁との間にあって、前記第 1 または第 2 の直径のいずれかよりも小さい第 3 の直径を画定する、前記ハウジングの第 3 内壁；

前記第 1 内壁および前記第 3 内壁が出合う点において形成される、第 1 棚状突起；および

前記第 2 内壁および前記第 3 内壁が出合う点において形成される、第 2 棚状突起を含み、前記第 1 棚状突起および前記第 2 棚状突起が、前記ガス発生器の内部構成要素を保持する働きをする、前記ガス発生器。

【請求項 3】

車両乗員保護システム用のガス発生器であって、

第 1 端と第 2 端とを有するハウジング；

前記第 1 端に近接して、第 1 の直径を画定する、前記ハウジングの第 1 内壁；

前記ハウジングによって前記第 2 端に近接して画定されて、第 2 の直径を画定する、前記ハウジングの第 2 内壁；

前記第 1 内壁と前記第 2 内壁との間にあって、前記第 1 または第 2 の直径のいずれかよりも小さい第 3 の直径を画定する、前記ハウジングの第 3 内壁；

前記第 1 内壁および前記第 3 内壁が出合う点において形成される、第 1 棚状突起；

前記第 2 内壁および前記第 3 内壁が出合う点において形成される、第 2 棚状突起であって、前記第 1 棚状突起および前記第 2 棚状突起が、前記ガス発生器の内部構成要素を保持する役割をする、前記第 2 棚状突起；

前記第 1 端内部に固定されて、前記第 1 の内径と実質的に同等である第 1 の外径を画定するとともに、前記第 1 内壁内部に圧入されて、前記第 1 棚状突起に支えられている、イニシエータアセンブリ；

前記イニシエータアセンブリによって点火されてガスを生成することのできる、前記第 3 内壁内に設けられた推進剤ベッド；

前記第 2 内壁内に固定されて、前記第 2 棚状突起に支えられている、ガスフィルタであって、第 1 の金属密度を有する前記ガスフィルタ；および

前記フィルタに対して並置された増強ディスクであって、前記フィルタよりも大きな金属密度を有し、それによってインフレータの作動時にガス流量を変更する、前記増強ディスクを含む、前記ガス発生器。

【請求項 4】

第 1 内壁内部に圧入され、かつ第 1 棚状突起に支えられている、イニシエータアセンブリ；

第 3 内壁内部に収納されて、前記イニシエータアセンブリによって点火されて、膨張ガスを生成することのできる、推進剤ベッド；および

第 2 内壁内部に圧入され、かつ第 2 棚状突起に支えられている、フィルタをさらに含む、請求項 2 に記載のガス発生器。

【請求項 5】

フィルタと第 2 端との間にあって、前記フィルタに対して同軸に整列され、かつそれに並置された増強ディスクであって、ガス発生器の作動時に、ガス流量を変更または低減する前記ディスクをさらに含む、請求項 4 に記載のガス発生器。

【請求項 6】

ガス発生器を含む車両乗員保護システムであって、該ガス発生器は：

第 1 端と第 2 端とを有するハウジング；

前記第 1 端に近接して、第 1 の直径を画定する、前記ハウジングの第 1 内壁；

前記ハウジングによって前記第 2 端に近接して画定されて、第 2 の直径を画定する、前記ハウジングの第 2 内壁；および

前記第 1 内壁および前記第 2 内壁が出合う点において形成されて、前記ガス発生器の内部構成要素を保持する働きをする第 1 棚状突起を含む、前記ガス発生器を含む車両乗員保護システム。

【請求項 7】

ガス発生器を含む車両乗員保護システムであって、該ガス発生器は：

第 1 端と第 2 端とを有するハウジング；

前記第 1 端に近接して、第 1 の直径を画定する、前記ハウジングの第 1 内壁；

前記ハウジングによって前記第 2 端に近接して画定されて、第 2 の直径を画定する、前記ハウジングの第 2 内壁；

前記第 1 内壁と前記第 2 内壁との間にあって、前記第 1 または第 2 の直径のいずれかよりも小さい第 3 の直径を画定する、前記ハウジングの第 3 内壁；

前記第 1 内壁および前記第 3 内壁が出合う点において形成される、第 1 棚状突起；および

前記第 2 内壁および前記第 3 内壁が出合う点において形成される、第 2 棚状突起を含み

前記第 1 棚状突起および前記第 2 棚状突起が、前記ガス発生器の内部構成要素を保持する働きをする、前記ガス発生器を含む車両乗員保護システム。